

## 子どもの権利アンケート（大人向け）結果報告書

- 【目 的】 子どもの権利を守る仕組みづくりを検討するにあたり、大人の意見を聴くため、実施したもの
- 【対 象 者】 区民モニター 区内在住の18歳以上の区民モニター調査員  
保護者アンケート 0歳から18歳の子がいる保護者
- 【実施期間】 区民モニター 令和4年6月2日（木）から24日（金）  
保護者アンケート 令和4年10月11日（火）から28日（金）
- 【回 答 数】 268件（内訳：区民モニター190件、保護者アンケート78件）

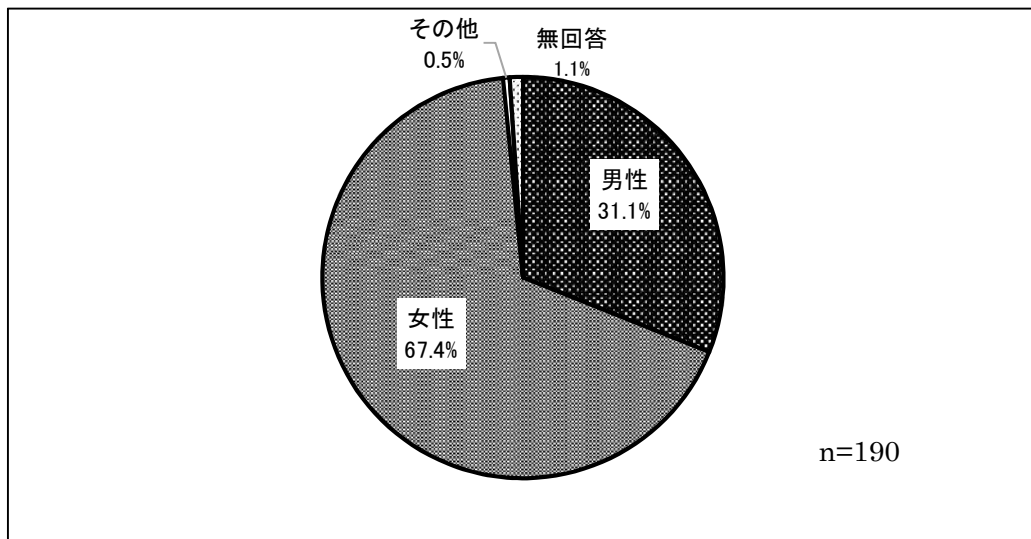
### 〈 設問一覧 〉

回答者の属性	P 2
1. 子どもの権利 認知度について	P 3
2. 子どもの権利条約のイメージについて	P 4
3. 区が特に力を入れて守っていくべき権利について	P 5
4. 権利の尊重について	P 6
5. 子どもの権利を知っておいてほしい人について	P 7
6. 子どもが相談しやすい人について	P 8
7. 相談方法について	P 9
8. 知っている相談先について	P 10
9. 取組推進のために重要なこと	P 11
10. 区民向けの効果的な周知方法について	P 12

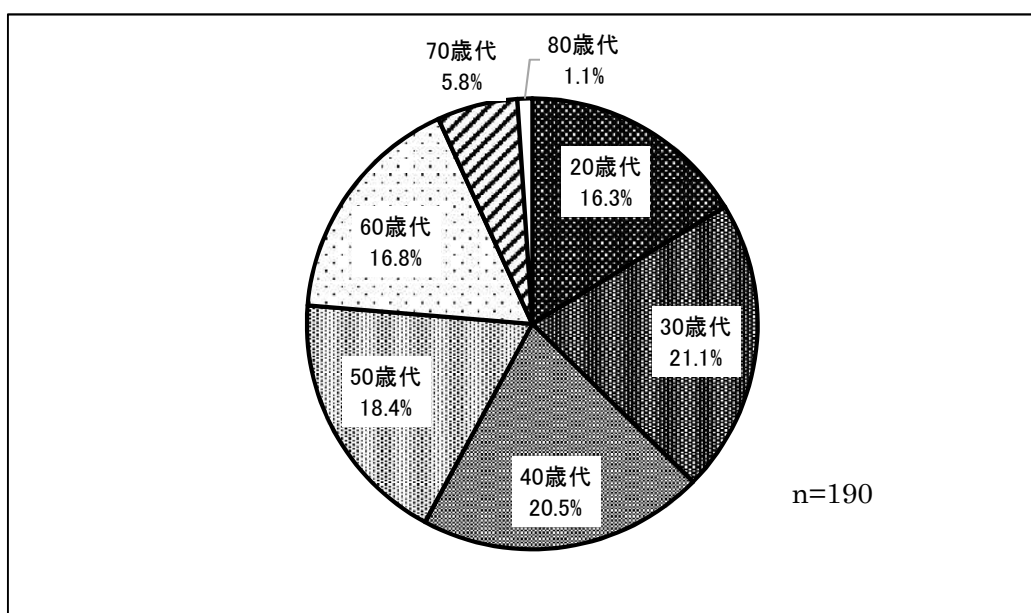
《 回答者の属性 》

1. 区民モニター（回答人数：190名）

(1) 性別



(2) 年齢層



2. 保護者向けアンケート（回答人数：78名）

区内の子ども未来プラザ・児童館にて、アンケートの協力依頼のチラシを配布。実施期間中に、子ども未来プラザ・児童館を利用した保護者から回答を得た。保護者向けアンケートは性別・年齢は問わずに実施した。

## 1. 子どもの権利 認知度について

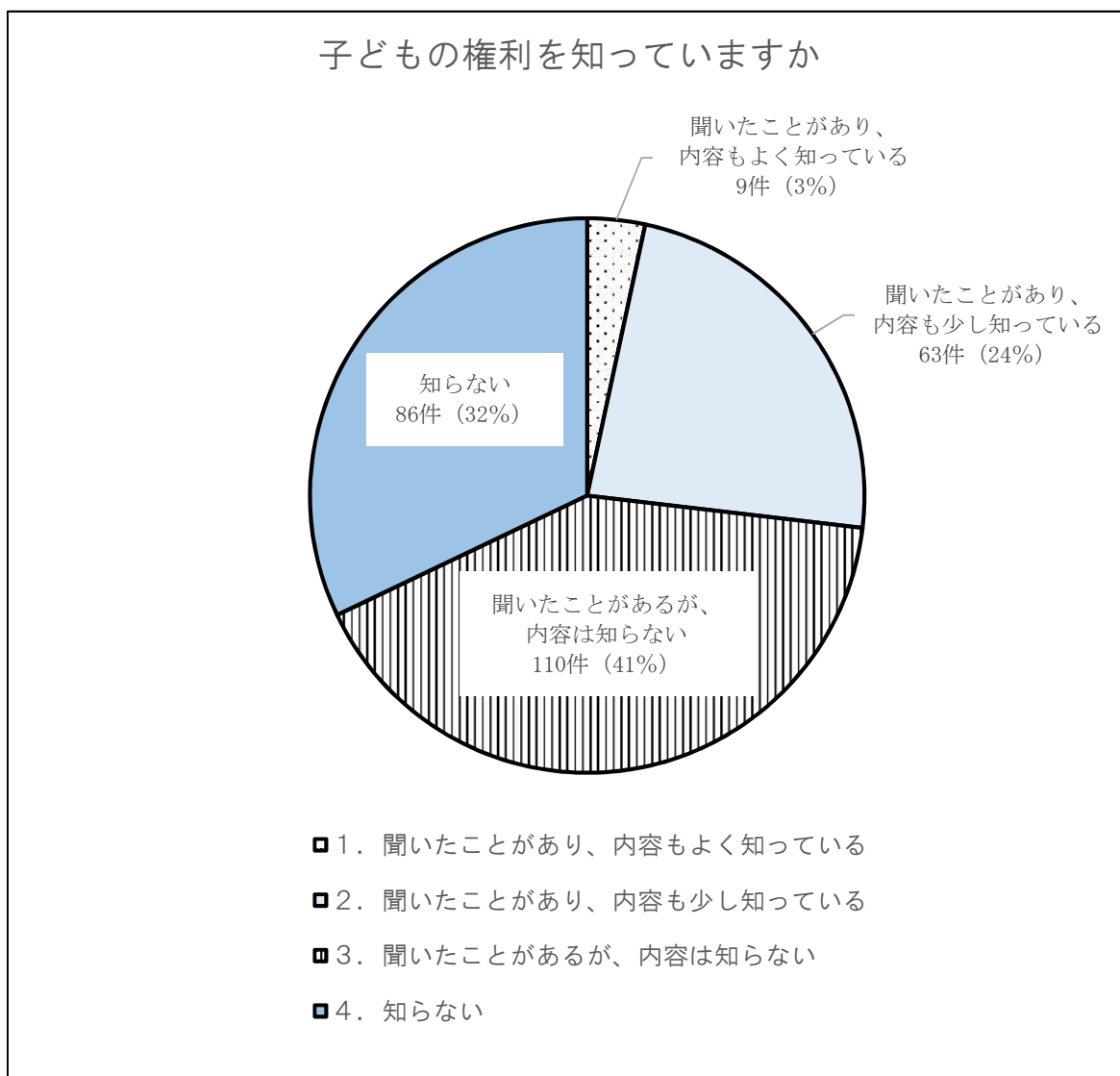
問1 子どもの権利条約を知っていますか？（○は1つ）

〈 選択肢 〉

1. 聞いたことがあります、内容もよく知っている
2. 聞いたことがあります、内容も少し知っている
3. 聞いたことがあるが、内容は知らない
4. 知らない

《 回答結果 》

回答件数：268件



## 2. 子どもの権利条約のイメージについて

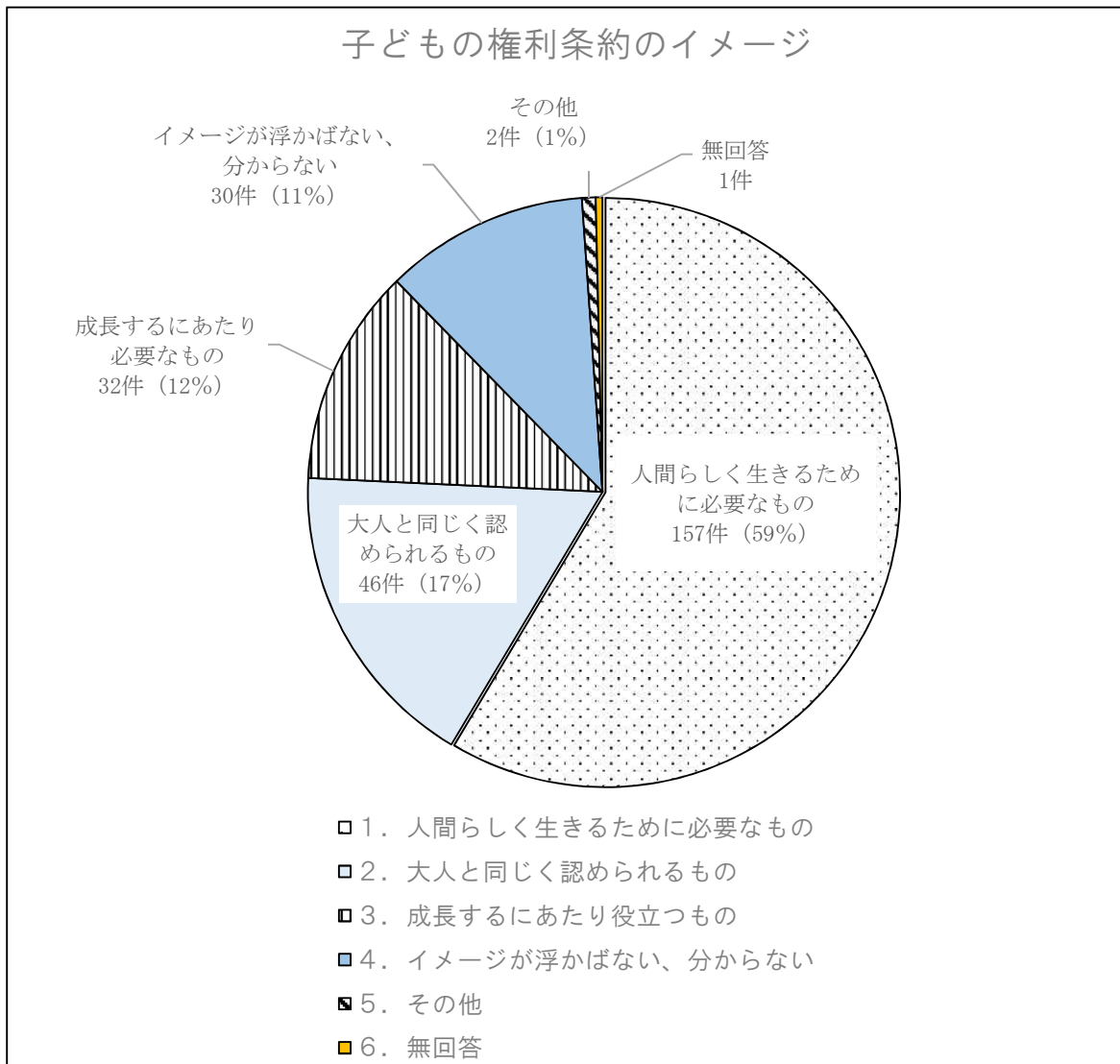
問2 子どもの権利条約と聞いて、思い浮かべるイメージを教えてください。(〇は1つ)

〈 選択肢 〉

1. 人間らしく生きるために必要なもの
2. 大人と同じく認められるもの
3. 成長するにあたり役立つもの
4. イメージが浮かばない、わからない
5. その他

《 回答結果 》

回答件数：268件



【 その他の回答 】

- ・衣、食、住を全ての子どもに
- ・保証されるべきもの

### 3. 区が特に力を入れて守っていくべき権利について

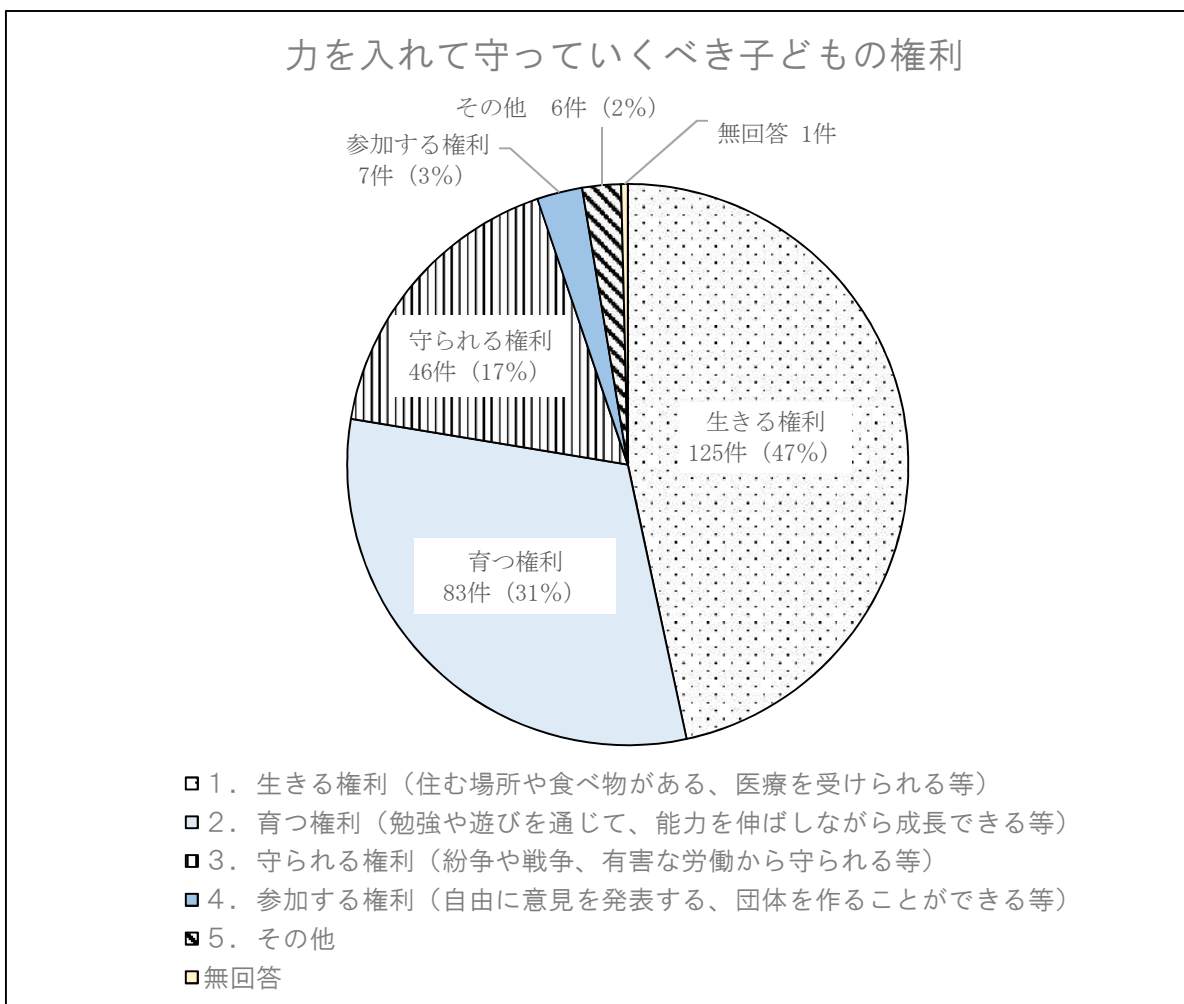
問3 子どもの権利条約では、子どもの権利を大きく分けて4つ挙げていますが、区が特に守っていくべき子どもの権利はどれだと思いますか？（〇は1つ）

〈 選択肢 〉

1. 生きる権利（住む場所や食べ物がある、医療を受けられる等）
2. 育つ権利（勉強や遊びを通じて、能力を伸ばしながら成長できる等）
3. 守られる権利（紛争や暴力、有害な労働から守られる等）
4. 参加する権利（自由に意見を発表する、団体を作ることができる等）
5. その他

《 回答結果 》

回答件数：268件



【 その他の回答 】

- ・ 不登校、生活リズムを保てない子、ひとり親家族での子の生活維持などを守る権利
- ・ 人間として成長し、自分の家族を持つ権利
- ・ 1つを選ぶのは難しい（複数回答）

#### 4. 権利の尊重について

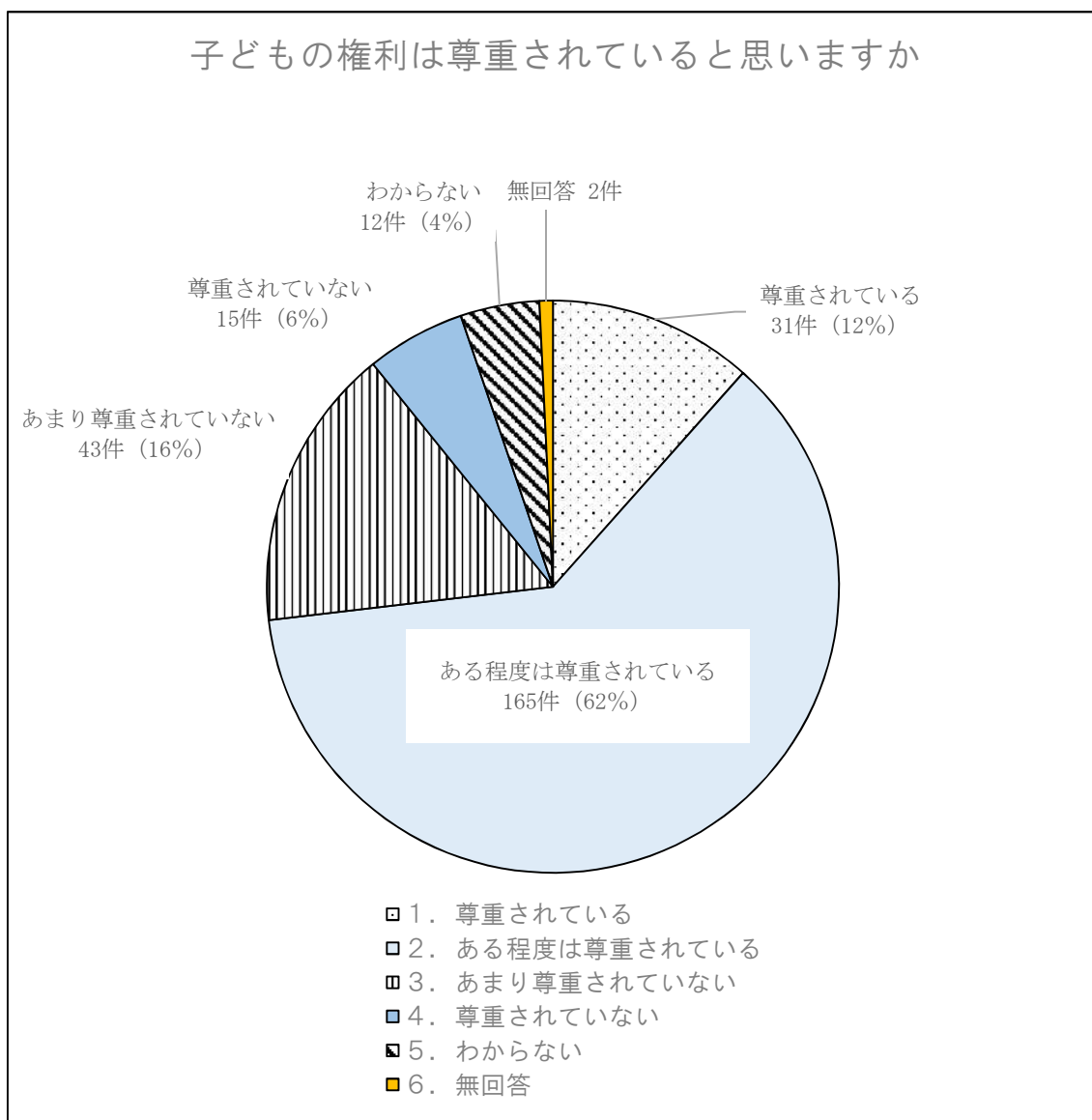
問4 普段、子どもの権利は尊重されていると思いますか？（○は1つ）

〈 選択肢 〉

1. 尊重されている
2. ある程度は尊重されている
3. あまり尊重されていない
4. 尊重されていない
5. わからない

《 回答結果 》

回答件数：268件



5. 子どもの権利条約を知っておいてほしい人について

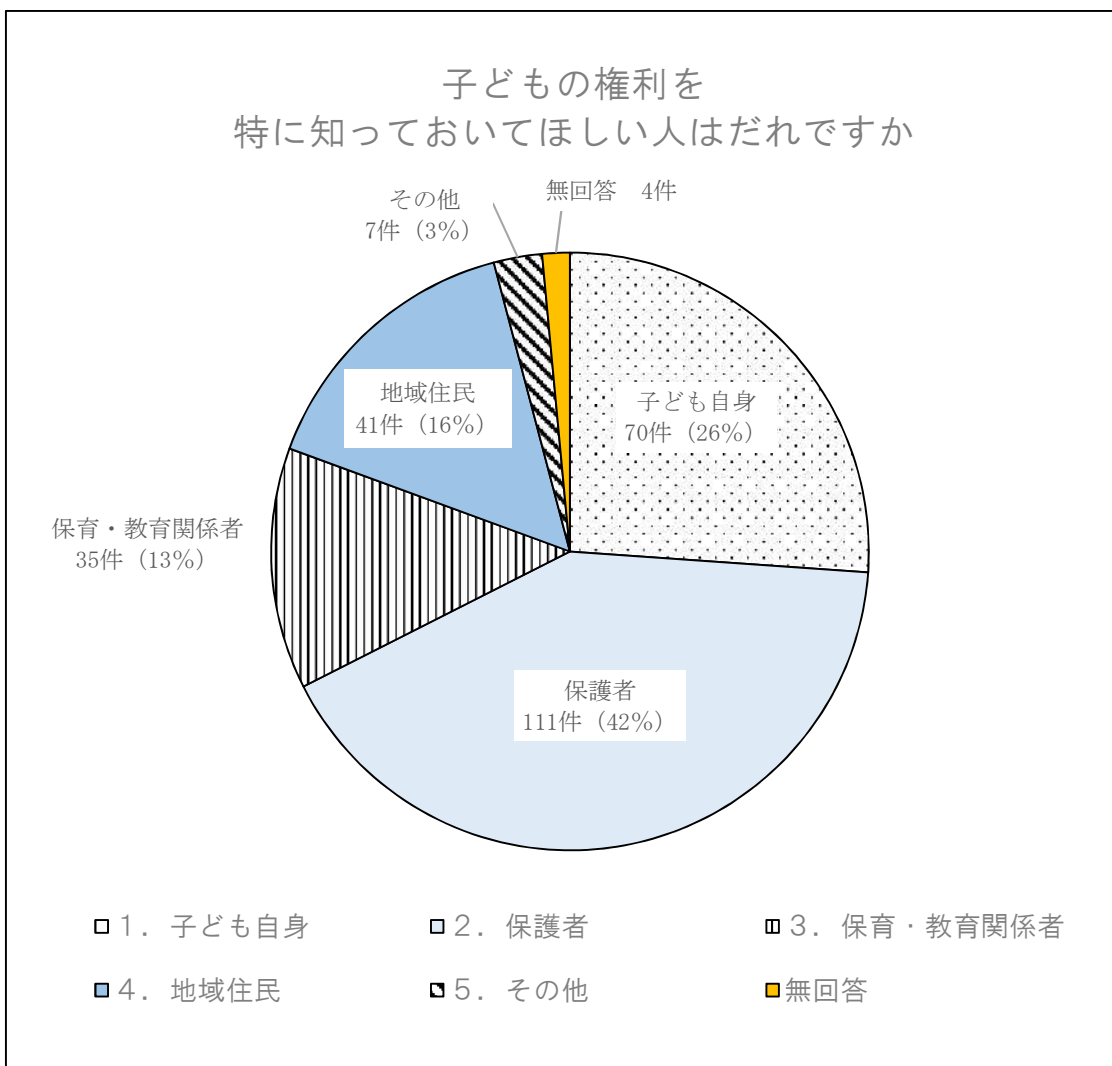
問5 子どもの権利について、特に知っておいてほしい人はだれですか？（○は1つ）

〈 選択肢 〉

- 1. 子ども自身
- 2. 保護者
- 3. 保育・教育関係者
- 4. 地域住民
- 5. その他

《 回答結果 》

回答件数：268件



【 その他の回答 】

- ・子どもに関わる人
- ・政治家
- ・全員（複数回答）

6. 子どもが相談しやすい人について

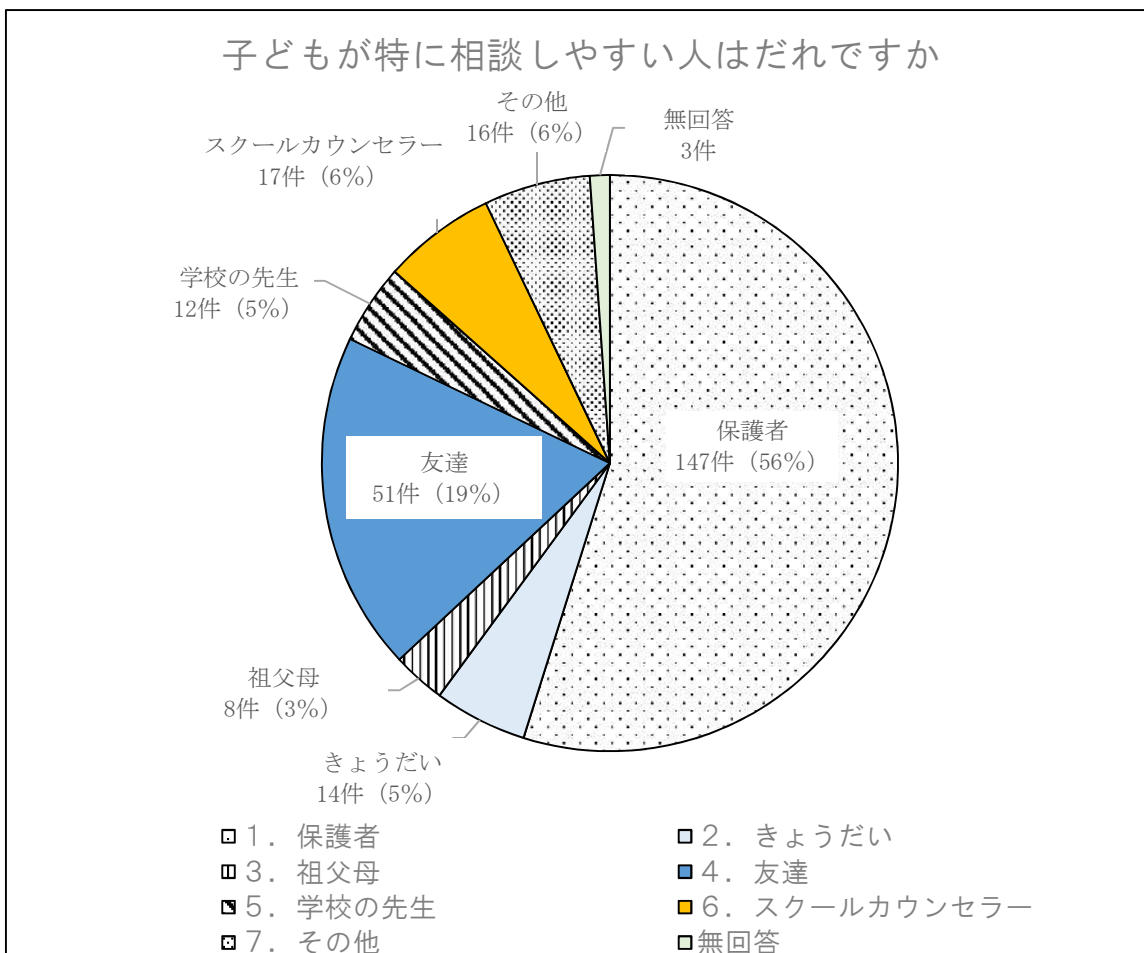
問6 子どもが特に相談しやすいと思うのは、次のうちどれですか？（〇は1つ）

〈 選択肢 〉

1. 保護者
2. きょうだい
3. 祖父母
4. 友達
5. 学校の先生
6. スクールカウンセラー
7. その他

《 回答結果 》

回答件数：268件



【 その他の回答 】

- ・ 対面、WEB、電話などの相談窓口
- ・ 第三者による積極的な介入が必要
- ・ 学校とは別のカウンセラー
- ・ 塾の先生や習い事の先生など



## 7. 相談方法について

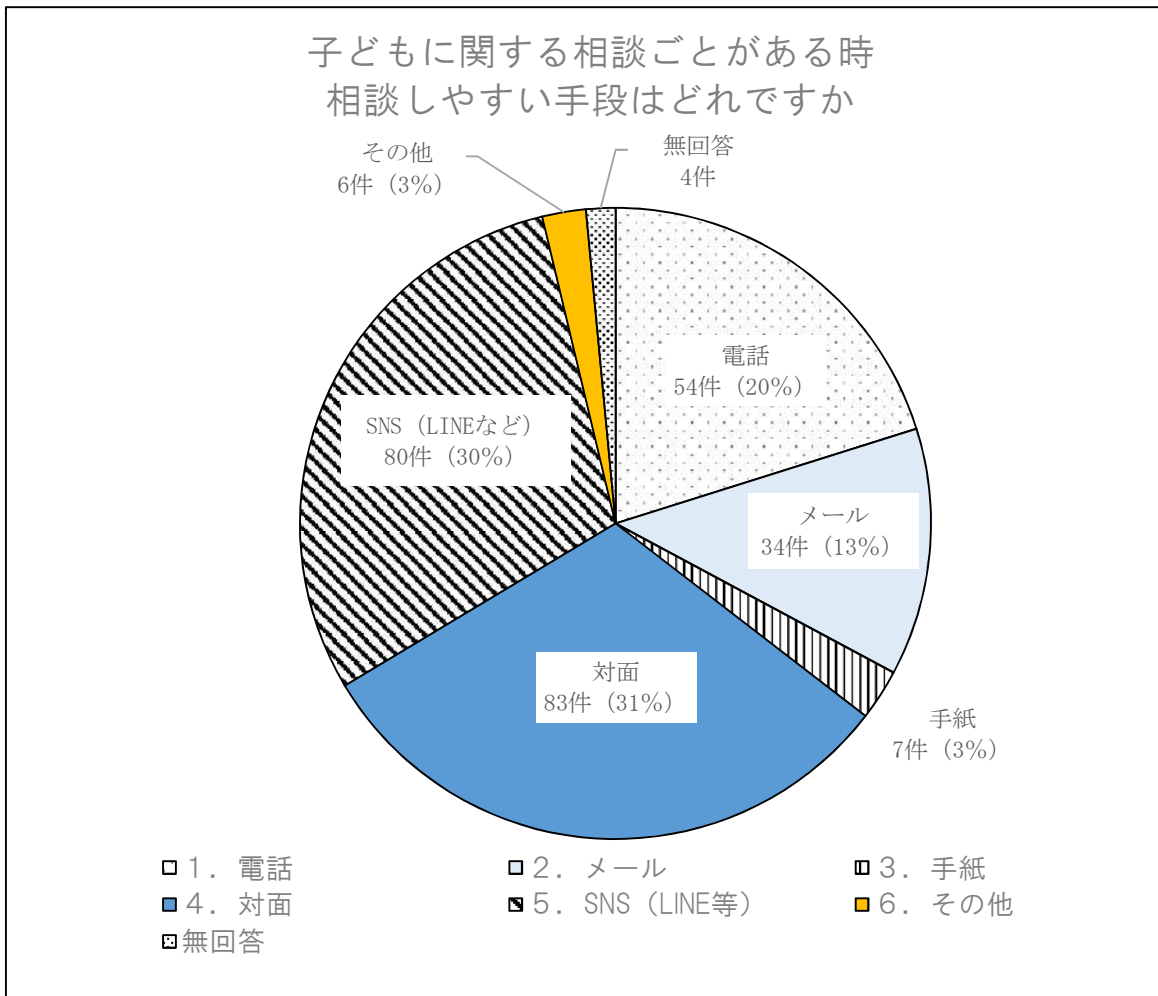
問7 自分の子ども、他人の子どもにかかわらず、子どもに関する事で相談ごとがある時、その手段が特に相談しやすいと思いますか？（〇は1つ）

〈 選択肢 〉

1. 電話
2. メール
3. 手紙
4. 対面
5. SNS（LINE等）
6. その他

《 回答結果 》

回答件数：268件



【 その他の回答 】

- ・メールで概要説明し、その後電話等に対応
- ・年齢によると思う（複数回答）

## 8. 知っている相談先について

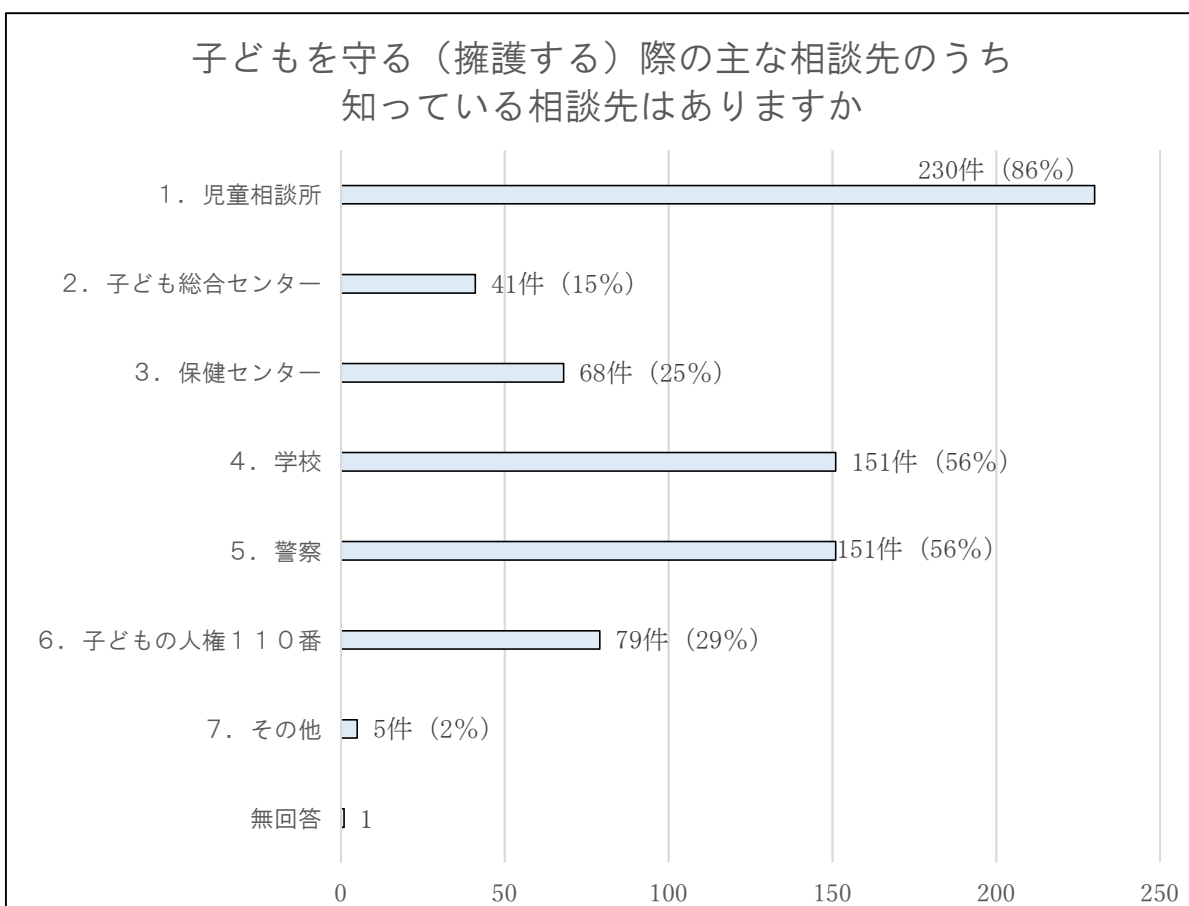
問8 「いじめ」「体罰」「虐待」など、子どもの権利を侵害するものから子どもを守る（擁護する）際の主な相談先のうち、知っている相談先はありますか？

(いくつでも可)

〈 選択肢 〉

1. 児童相談所
2. 子ども総合センター
3. 保健センター
4. 学校
5. 警察
6. 子どもの人権110番
7. その他

回答者数：268名



【 その他の回答 】

- ・ 民生委員
- ・ 弁護士（複数回答）

9. 取組推進のために重要なこと

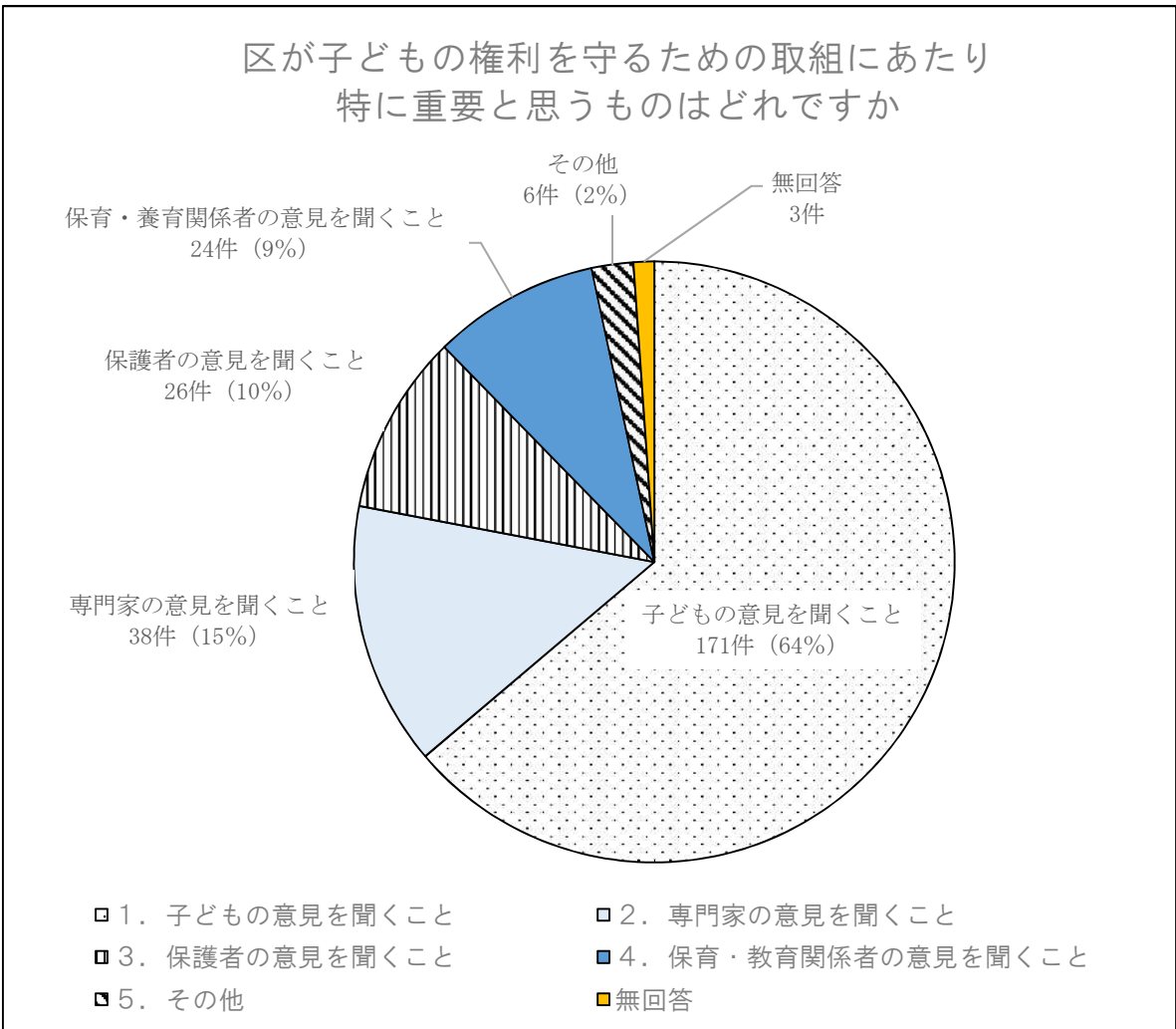
問9 今後、区が子どもの権利を守るための取組を進めていくにあたり、特に重要と思うものはどれですか？（〇は1つ）

〈 選択肢 〉

1. 子どもの意見を聞くこと
2. 専門家の意見を聞くこと
3. 保護者の意見を聞くこと
4. 保育・教育関係者の意見を聞くこと
5. その他

《 回答結果 》

回答件数：268件



【 その他の回答 】

- ・子ども時代に守ってもらえなかった経験のある大人
- ・すべて重要（複数回答）

## 10. 区民向けの効果的な周知方法について

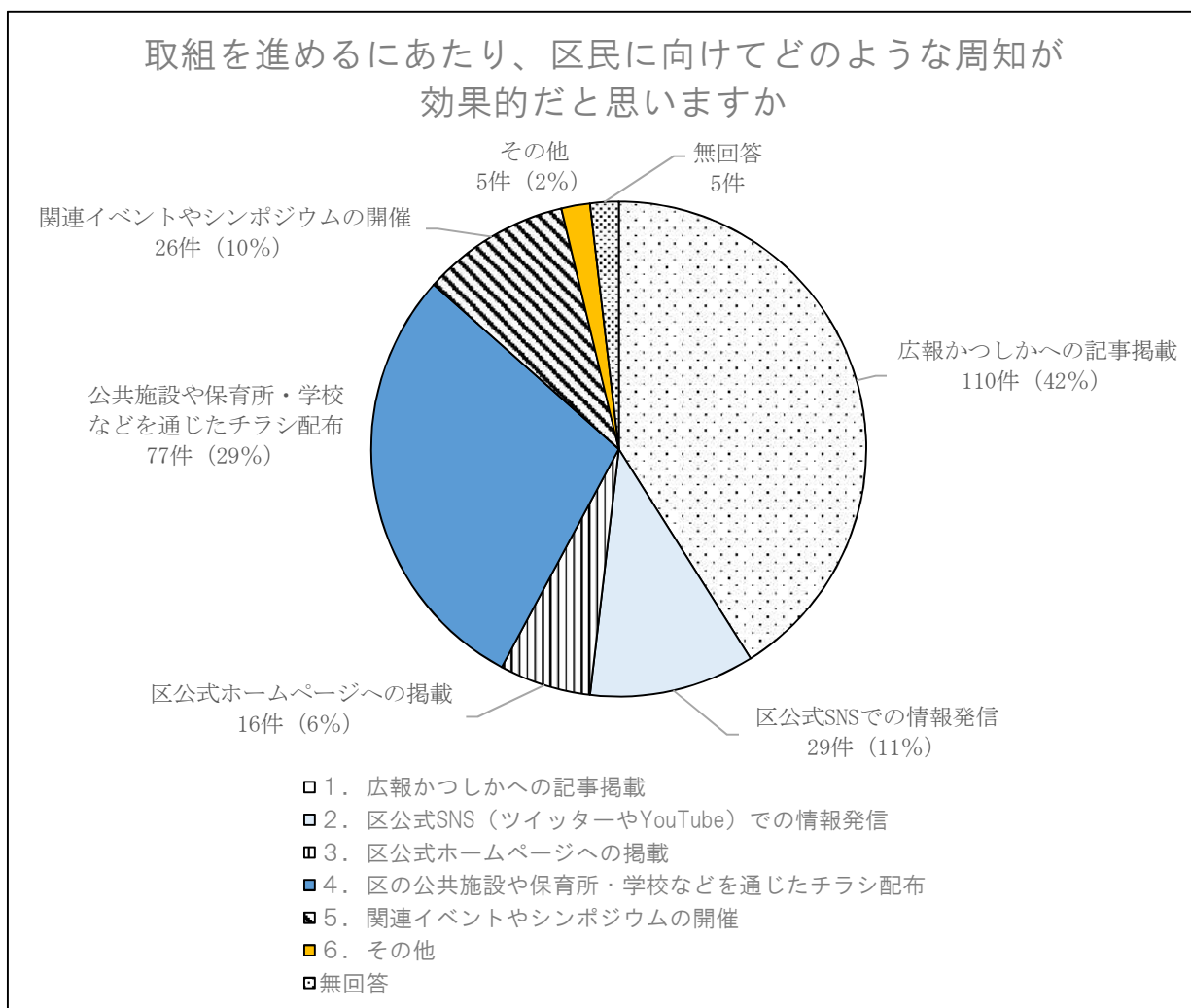
問 10 今後、区が子どもの権利を守るための取組を進めていくにあたり、区民に向けてどのような周知をしていくことが効果的だと思いますか？（○は1つ）

〈 選択肢 〉

1. 広報かつしかへの記事掲載
2. 区公式SNS（ツイッターやYouTube）での情報発信
3. 区公式ホームページへの掲載
4. 区の公共施設や保育所・学校などを通じたチラシ配布
5. 関連イベントやシンポジウムの開催
6. その他

《 回答結果 》

回答件数：268件



【 その他の回答 】

- ・ 専門家が直接学校へ行き、子供たちに知らせるべき
- ・ 全て必要（複数回答）